

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 21 年 8 月 20 日 (2009.8.20)

【公開番号】特開 2008-27567 (P2008-27567A)

【公開日】平成 20 年 2 月 7 日 (2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報 2008-005

【出願番号】特願 2007-137381 (P2007-137381)

【国際特許分類】

G 1 1 B 19/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 19/04 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 19/00 1 0 0 H

G 1 1 B 20/10 A

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 19/04 1 0 0 Q

H 0 4 N 5/91 P

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 7 月 8 日 (2009.7.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報記録再生装置であって、
第 1 及び第 2 の記録再生部と、
情報を一時的に記憶するバッファメモリと、
前記第 1 及び第 2 の記録再生部を制御する制御部とを有し、

前記制御部は、

前記第 1 の記録再生部から前記第 2 の記録再生部へダビングする場合、前記第 1 の記録再生部の情報を再生させて前記バッファメモリへ情報信号を蓄積する第 1 のモードと、前記バッファメモリの情報を前記第 2 の記録再生部に記録する第 2 のモードとを交互に切り替え、

前記第 1 のモードのときは前記第 2 の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とし、

前記第 2 のモードのときは前記第 1 の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とする情報記録再生装置。

【請求項 2】

情報記録再生装置であって、

第 1 及び第 2 の記録再生部と、

情報を一時的に記憶するバッファメモリと、

前記第 1 及び第 2 の記録再生部を制御する制御部とを有し、

前記制御部は、

前記第 1 の記録再生部から前記第 2 の記録再生部へデータ移動する場合、前記第 1 の記録再生部の情報を再生させて前記バッファメモリへ情報信号を蓄積する第 1 のモードと、

前記バッファメモリの情報を前記第２の記録再生部に記録する第２のモードとを交互に切り替え、

前記第１のモードのときは前記第２の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とし、

前記第２のモードのときは前記第１の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とする情報記録再生装置。

【請求項３】

請求項１または２の情報記録再生装置であって、

温度検出部を有し、

前記温度検出部により検出された温度に対応して、前記第１のモード時の前記第２の記録再生部の動作及び前記第２のモード時の前記第１の記録再生部の動作を変える情報記録再生装置。

【請求項４】

請求項３記載の情報記録再生装置であって、

前記温度検出部により検出された温度が第１の温度より低い場合は前記第１のモード時に前記第２の記録再生部で記録させ、前記第２のモード時に前記第１の記録再生部で再生させ、

前記第１の温度より高い場合は前記第１のモード時に前記第２の記録再生部を低消費電力状態とし、前記第２のモード時の前記第１の記録再生部の動作モードを低消費電力状態とする情報記録再生装置。

【請求項５】

請求項３又は４の情報記録再生装置であって、

前記温度検出部により検出された温度が第２の温度以上の場合は前記第１の記録再生部及び前記第２の記録再生部の記録及び再生を停止する情報記録再生装置。

【請求項６】

請求項５の情報記録再生装置であって、

一定時間停止が続いた場合、温度が第２の温度以上であったとしてもダビングを行う情報記録再生装置。

【請求項７】

請求項１ないし６のいずれかの情報記録再生装置であって、

前記第１及び第２の記録再生部のアクセスランプを有し、

ダビングを行うとき、該アクセスランプの色を変える情報記録再生装置。